

おもしろさんすう②④ (1ねんせい親子)

(この ページは、ちよくせつ にゆうりよく できません。

そのまま みるか、いんさつして つかってね !!)

1ねんせいのみなさん、ほごしゃのみなさま、こんにちは。

おもしろさんすう②④では、「かず」のおはなしをします。



【さんすうはかせの はなし】

1ねんせいになると、さんすうのがくしゅうで、

はじめに、「10までのかず」をまなびます。

そしてつぎに、「なんばんめ」をまなびます。

1ねんせいの みなさんには、これが むずかしいことがあります。

ぐたいてきに「10までのかず」では、

りんごが4こ、ちゅーりっぷが4ほん、こどもが4にん、などをとおして、

「4というかず」を りかいしていきます。

いっぽう、つぎにまなぶ「なんばんめ」では、

「たろうさんは、まえから4ばんめ」

「はなこさんは、うしろから4ばんめ」をまなびます。

むずかしいのは ここです。

「まえから4にん^{4にん} たちましょう。」では、4人がたちます。

「まえから4にんめ^{ひとり} たちましょう。」では、たつのは1人です。

おなじ4というかずなのに、つかわれかたが ちがうのです。

ぐたいてきなばめんのえや はんぐたいぶつのぶろっくなどを じゅん

じょよくつかって、しかくや そうさをとおして まなびましょう。

【さんすうはかせのせつめい】

『 ^{しゅうごうすう} 集合数 と ^{じゅんじょすう} 順序数 』

かずには、^{しゅうごうすう} 集合数 と ^{じゅんじょすう} 順序数 があります。

^{しゅうごうすう} 集合数は、ものものあつまりの大きさ（^{しゅうごう} 集合の ^{ようそ} 要素の ^{かず} 数）をあらわします。

^{じゅんじょすう} 順序数は、ものものじゅんばんを あらわします。

この2つのかずは、おたがいに **かかわり** があります。

きょうしつに **なん**人いるか **かぞ**えるときは、1人、2人、3人、・・・、35人 とかぞえていきます。そして、そのさいごの人のばんごう（35人）から、35人いることを **し**ります。

いっばんてきには、

はじめに、^{しゅうごうすう} 集合数から **がく**しゅうして、

つぎに、^{じゅんじょすう} 順序数を **がく**しゅうします。

そして、かずには「^{しゅうごうすう} 集合数」と「^{じゅんじょすう} 順序数」があつて、りょうほうの **がく**しゅうのなかで、

子どもたちは **その**いみをみにつけ、**かず**の**がい**ねんが **けい**せいされていきます。

だから、たいせつにしたいことは、ぐたいてきなばめんをふまえ、ぶろっくなどの **はん**ぐたいぶつを**そう**さしながら、りょうほうのいみを **ただ**しくりかいしていくことです。